

平成28年度

事業計画書

公益財団法人 古都大宰府保存協会

目 次

1. 史跡整備地維持管理事業	1 ~ 3
2. 史跡保存広報普及事業	4 ~ 6
3. 大宰府展示館指定管理事業	6 ~ 7
4. 協会管理事業	8
5. 大宰府文化発信事業	9

1. 史跡整備地維持管理事業

事業名	事業内容	回数	備考
草刈作業	政庁全般 (片付けあり4回・片付けなし1回)	5	
	月山(西)東屋周辺	5	
	坂本への道両側	4	
	国有地(坂本八幡宮前)	5	
	ツゲ植え込み外回り	5	
	日菅寺(西側)東屋周辺及び県発掘事務所下トイレ周辺	5	
	濠北側樹木の中	5	
	日菅寺前広場(植木の中含む)	5	
	旧発掘事務所跡(植木の中含む)	5	
	ハツ橋周辺及び東屋周辺(あじさい園含む)	4	
	月山官衙跡(展示館東側)及び展示館前面・県道沿い植え込み	5	
	月山東側官衙跡(A)	5	
	月山東側官衙跡(B)	5	
	学校院跡(剪定1回・後片付け含む)	5	
	観世音寺周辺及び東側県道沿い	5	
	観世音寺僧坊跡及び僧坊跡北側	4	
	金光寺跡	3	
	水城跡・国分寺跡周辺	5	
蔵司前面(上段・下段)(通学路ゴミ搬出含む)	5		

事業名	事業内容	回数	備考
草取作業	政庁全般 南門上（正殿、西脇殿、東脇殿、西回廊、東回廊、南門跡他）	各 3～4	
	政庁全般 南門下	5	
	金光寺跡	3	
	月山東側官衙跡(A)	3	
	月山東側官衙跡(B)	4	
	月山官衙跡(展示館東側)	4	
樹木の消毒	管理域	虫害発生時	
樹木の剪定	水城跡東門トイレ周辺の生垣・低木	1	
	政庁跡築地ツゲ等	1	
	政庁跡濠沿いつげ、正面生垣等	1	
	坂本八幡宮前国有地梅	1	
	坂本八幡宮南市管理地梅	1	
	蔵司上段拓植、下段雑木紫陽花等	1	
	観世音寺周辺	1	
	国分寺周辺	1	
	金光寺跡	1	
	濠沿い北側雑木	1	
水路整備	蔵司側水路・月山側水路の清掃、除草及び廃土作業		
万葉植栽	育苗畑・万葉菖蒲園管理、戒壇院前植栽管理 万葉植栽ボランティアを対象とした勉強会及び研修会の実施	年間	植栽ボランティア
整備作業	その他の小整備	年間	

事業名	事業内容	回数	備考
花見誘導	4月初旬、3月下旬桜花見車誘導		
史跡地保全	そば関連(種まき・耕耘 他)		植栽ボランティア 一部業者委託
請負工事	臨時小工事・政庁跡前面濠整備		

業名	ねらい・内容	実施時期	人員	受講料	講師名	参加対象者
そばの花を咲かそう！ そばの種まき	そばの種まき作業を通して自然と触れ合うことを目的とした講座。自分たちで蒔いた種が史跡地を彩る喜びを味わってもらおう。	4月17日(日) 8月21日(日)	各20	無料	万葉植栽 ボランティア	一般 小中学生
樹木講座	史跡地内の樹木を中心とした自然観察を行い、自然に触れ合いながら史跡地についての知識を増やし、大切に守り育てる事の大事さも理解してもらおう。夏は講義の後、政庁跡及びその周辺の梅の実ちぎりも楽しんでもらう。	夏 5月28日(土) 秋 11月12日(土)	各30	夏 一般800円 会員600円 秋 一般500円 会員400円	斉城 巧氏	一般
そば打ち講座	史跡地有効活用の一環で、万葉植栽ボランティアの協力のもと収穫されたソバを使い行う講座。太宰府で収穫された薫り高いソバを味わっていただく。	11月26日(土)	30	一般1,000円 会員800円 (材料費500円 別途)	長友 寿雄氏	一般
薬草講座	先人から受け継がれてきた身近な野草の薬効について学ぶと共に、最新の知見による正しい薬草の使い方の知識を身につける。	5月14日(土)	30	一般500円 会員400円	冷川 襄氏	一般

2. 史跡保存広報普及事業

解説員関係

事業名	ねらい・内容	期間	人員	場所	参加対象者
史跡解説員研修	史跡解説員の資質向上と相互の親睦を深めるため 太宰府市内の現地研修や講座を行う。 現地バス研修 1 回	未定	67	未定	史跡解説員

史跡広報普及事業

事業名	ねらい・内容
ボランティア大宰府史跡解説員による市内解説	当財団が委嘱しているボランティア大宰府史跡解説員が、太宰府を訪れる方々に対し、市内史跡等の解説を行い、文化財の大切さや保存への理解を深めていただくことを目的とする事業。また近年、学校の学習活動の一環としても活用していただき、次世代を担う子供達に対してもその活動を行っているところである。 予約による解説・大宰府展示館における解説・太宰府館における解説・水城跡解説案内所における解説・毎月第1日曜日 門前町散策なども実施している。

事業名	ねらい・内容	期間	回数	人員	受講料	講師名	参加対象者
ムラサキ染め講座	古代、貴族が着用する衣服の染色に使われたムラサキの根を用いて染色体験講座を行う。	6 月頃	1	20	一般 500 円 会員 400 円 材料費別	未定	一般

事業名	ねらい・内容	期間	回数	人員	受講料	講師名	参加対象者
太宰府検定 関連講座 「太宰府をもっと 知ろう」 (座学)	「太宰府検定」関連講座として実施。 太宰府の歴史や史跡を知ると共に周辺地域の歴史 や史跡を学習することで大宰府史跡の理解・文化財 保護の関心を深めることを目的とした講座。 5月 21日(土) 内容未定 6月 25日(土) 内容未定 7月 16日(土) 内容未定 11月 9日(水) 内容未定 12月 14日(水) 内容未定 1月 11日(水) 内容未定 2月 8日(水) 内容未定 3月 8日(水) 内容未定	5～3月	8	各 100	一般 500円 会員 400円	左記の通り	一般
太宰府検定 関連講座 「史跡めぐり」	「太宰府検定」対策講座として実施。 太宰府の歴史や史跡を知ると共に周辺地域の歴史 や史跡を現地に行き学習することで大宰府史跡 の理解・文化財保護の関心を深めることを目的とし た講座。 11月 5日(土) 政庁跡～観世音寺 12月 3日(土) 太宰府天満宮～光明寺 1月 21日(土) 榎社～般若寺跡 2月 4日(土) 国分～水城跡 3月 4日(土) 五条	11～3月	5	各 50	一般 500円 会員 400円	大宰府史跡 解説員	一般

事業名	ねらい・内容	期間	回数	人員	受講料	講師名	参加対象者
『都府楼』発行	より多くの人に「大宰府」を理解してもらうことを目的に年1回発行する協会の機関誌。大宰府関連の発掘成果や研究報告、協会の活動、エッセイなどを掲載する。本年度は第48号発行。	未定	1	—	会員無料 一般販売は制作費 考慮の上、価格設定	—	一般
企画講演会	機関誌「都府楼」の発刊に合わせた企画講演会。	未定	1	200	会員 無料 一般 有料 (資料代として)	未定	一般
解説員養成講座	大宰府検定中級合格者のうち、解説員希望者を対象に、養成講座を行う	5～2月	11	13名	一般 5,000円 会員 4,000円	保存協会 史跡解説員 他	第3回 大宰府検定 中級合格者

3. 大宰府展示館指定管理事業

管理事業

事業名	ねらい	内容	回数	備考
大宰府展示館管理費	年間を通して大宰府展示館の管理を行う			
	(1)館内清掃	床清掃	月/1回	業者委託
		害虫駆除	年/1回	
		エアコン清掃	年/6回	
		蛍光灯清掃	年/1回	

事業名	ねらい	内容	回数	備考
		換気扇清掃	年／1回	業者委託
		外壁清掃	年／1回	
		屋根清掃	年／2回	
	(2)警備保障	防犯・火災監視	年間	
	(3)消防設備点検	総合点検	9月	
		機器点検	3月	
	(4)清掃用具借料	館内マット交換(4枚)	月／4回	
		モップ2本	月／4回	

展示事業

事業名	ねらい	期間	対象者
常設展示	大宰府跡の発掘で出土した溝をそのまま公開すると共に、大宰府の歴史を紹介する資料を展示している。	通年	一般
企画展示	<p>①「日本遺産 古代日本の「西の都」～東アジアとの交流拠点～」紹介展(仮称) 会期／ 6月23日(水)～8月21日(日) 平成27年4月に認定された日本遺産「古代日本の「西の都」～東アジアとの交流拠点～」を紹介する展示を行う。 日本遺産構成文化財19件を史資料・写真パネルなどで紹介。</p> <p>② 太宰府文化遺産展「太宰府の火焚き行事」(仮称) 会期／ 11月16日(水)～1月22日(日) 太宰府文化遺産調査ボランティアでは、未来に残したいモノや出来事(コト)を自らの手で「調べ」「伝え」「見守る」活動を行ってきた。近年ではその調査成果により、冊子やマップ作成もされている。今回は太宰府における火焚き行事の歴史・各地域での実施風景などを紹介する。</p> <p>③ 榊晃弘「万葉のころ」写真展 会期／ 1月26日(火)～3月12日(日) 万葉時代(奈良時代)から変わらない太宰府の風土を体感してもらい、歌に詠まれた背景・心情などを榊晃弘氏の作品を通して紹介する。</p>		一般

4. 協会管理事業

事業名	ねらい・内容	期間	回数	受講料	講師名	参加対象者
会員総会	会員総会(年1回)を開催し、協会の事業計画及び予算・決算の報告を行う。合わせて講演会を行い、会員募集の場として、非会員の方へも財団の広報を行っていく予定。	7月19日	1	会員無料 一般有料	未定	会員 一般
会員現地研修	会員の史跡・文化財に対する理解を深め、親睦を図るため史跡等を訪ねて、現地見学を行う。近郊見学(日帰り)1回、宿泊研修(1泊2日)1回	日帰:6月 宿泊:10月	各1	実費徴収	未定	会員
会員会報 「古都たより」	会員会報「古都たより」は年3回を予定しており、協会事業の現状や行事の案内、会員からの寄稿文など身近な情報の発信を行う。	5月 8月 1月	3	—	—	会員
史跡地 清掃活動	保存協会の会員・一般市民に呼びかけ、大宰府の史跡地(政庁跡他)の清掃活動を行う。清掃活動を通じて、文化財の保護意識を高めてもらう。	6月 9月	1	—	—	会員
ホームページによる 情報公開	公益法人の情報公開に伴い、寄附行為・財務状況などの情報をホームページにて公開する。 合わせて大宰府展示館・協会事業活動の広報なども行い、広範囲の方々に情報を発信する。	通年	通年	—	—	一般

5. 太宰府文化発信事業

太宰府検定

事業名	ねらい・内容
太宰府検定	<p>「太宰府のもつさまざまな魅力を伝えたい。そして太宰府を好きになってほしい。その手段としてこの太宰府検定を開催する」というコンセプトのもと、太宰府検定を通じてのまちづくり、地域づくり、そして人づくりを目指し本年度も開催する。第4回よりテーマ出題を設け(第4回は「大野城築造 1350年」と「九州国立博物館開館 10周年」)、検定を通じて旬な太宰府の情報を発信している。第5回のテーマ出題は平成27年4月に認定された日本遺産「古代日本の「西の都」～東アジアとの交流拠点～」。</p> <p>検定の他、テーマにちなんだ特別ツアーなども実施し集客を図るとともに地域活性化を目指す。</p> <p>共催／ 太宰府市</p> <p>第5回「太宰府検定」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 日時 9月4日(日) 11時～12時 ■ 会場 福岡女子短期大学 講義棟 ■ テーマ出題 日本遺産「古代日本の「西の都」～東アジアとの交流拠点～」 ■ 受検級 初級・中級・上級 <p>第6回「太宰府検定」に向けた準備作業を行う(平成29年度開催予定)。</p> <p>実行委員会開催 企画委員会開催</p>